

# JSSSF NEWS

Japan Securities Scholarship Foundation

50  
周年



since 1973

公益財団法人 日本証券奨学財団

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8 東京証券会館3階

URL <https://jssf.or.jp> TEL 03-3664-7113 E-mail [jssf.office@jssf.or.jp](mailto:jssf.office@jssf.or.jp)

第41号

2023年、日本証券奨学財団は  
創立50周年を迎えました

## 理事長挨拶

本財団は、昨年7月に創立50周年の節目を迎え、同10月には創立50周年の記念式典を開催することも出来ました。こうして半世紀を超えて活動を継続できたのは、皆様方からの多大なるお力添えにより、設立以来の高邁な志を守り続けていくことができたからだと思います。

1973年の設立以来、本財団は、「人材の育成、学問研究の奨励を通じて社会の発展や福祉に貢献すること」を目指し、奨学事業および研究調査・出版助成事業を行ってまいりました。

私ども財団の奨学事業の特色は、「いかなる制約を受けず、義務を負わない奨学金」であることであり、資質優秀な大学生、大学院生の意思を最大限に尊重しております。研究調査・出版助成事業においても、証券、金融、経済に留まらず、社会科学の各分野への助成を行っており、幅広く将来有望な学生、研究者の可能性を広げる役割の一端を担っていきたいと考えております。

2023年度は、新たに58名の奨学生を迎え、多くの大学関係者や財団関係者にご出席いただく中、奨学金授与式を開催いたしました。研究調査・出版助成事業においても、数多くの研究者からのご応募をいただき、およそ20件の助成を実施いたしました。コロナ禍以降、中止していた懇親会を開催し、将来の日本の発展を担うであろう奨学生の皆さんの交流を深める機会を提供できるようになったことを大変喜ばしく感じております。本財団の奨学事業では、人間性の涵養も目標の一つに掲げており、今後、広範な交流、ネットワークの機会を増やしていきたい所存です。

先人が築いてきた本財団の「伝統」をしっかりと引き継ぎ、社会的使命を果たすためにより一層邁進してまいりたいと思います。今後とも、本財団の奨学事業および研究助成事業にご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 新芝 宏之

### 本号の主な内容

- |                      |   |                         |    |
|----------------------|---|-------------------------|----|
| ● 理事長挨拶              | 1 | ● 2023年度研究調査・研究出版助成金贈呈式 | 8  |
| ● 創立50周年記念式典・記念懇親会   | 2 | ● 日本証券奨学財団50年史の発行       | 10 |
| ● 創立50周年記念講演         | 3 | ● 第3回緊急奨学生支援／証券奨学同友会の活動 | 11 |
| ● 2023年度(第50回)奨学金授与式 | 4 | ● 寄附者御芳名／ご寄附のお願い／事務局だより | 12 |
| ● 2023年度(第49回)奨学生修了式 | 6 |                         |    |

# 創立50周年 記念式典

2023年10月7日(土) 学士会館

2023年10月7日(土)、東京都千代田区神田錦町の学士会館において、財団創立50周年を記念して、建築家、東京大学特別教授・名誉教授の隈研吾様を迎えて創立50周年記念式典(2023年度奨学生懇談会)を開催いたしました。

この式典には、推薦大学関係者22名、奨学生135名、財団関係者29名、奨学生修了者79名の総勢265名の多数の参加をいただきました。



新芝理事長



藤原理事・奨学生選考委員長

# 創立50周年 記念懇親会

講演後の懇親会では、稲野和利理事によるご発声により乾杯が行われ、和やかな雰囲気の中で参加者相互の親睦を深めていただきました。

ご参加いただきました多数の皆様にも、感謝申し上げますとともに、引き続き本財団の活動にご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



稲野理事



懇親会の模様



# 創立50周年 記念講演

式典は、式典の部、講演の部及び懇親会の部からなっており、講演の部では、本財団の奨学生修了者である隈研吾様（建築家、東京大学特別教授・名誉教授）をお迎えし、「僕の仕事の進め方」と題したご講演をいただきました。引き続き、同じく本財団の奨学生修了者であり本財団の理事・研究調査助成選定委員会委員長である北川哲雄先生（青山学院大学名誉教授・東京都立大学特任教授）との対談が行われました。



隈 研吾様



北川哲雄先生



## 次 第

○ 創立五十周年記念式典

一、挨拶

理事長 新芝宏之

一、祝 辞

東京国立博物館 館長  
藤原 誠

(理事・奨学生選考委員会 委員長)

○ 創立五十周年記念講演

一、講 演

「僕の仕事の進め方」

建築家、東京大学 特別教授・名誉教授

隈 研吾

一、対 談

青山学院大学 名誉教授  
東京都立大学 特任教授

北川 哲雄

(理事・研究調査助成選定委員会 委員長)

隈 研吾

○ 創立五十周年記念懇親会

(懇親会)  
以上



# 2023年度(第50回) 奨学金授与式

2023年7月14日(金) 学士会館

2023年度奨学金授与式は、2023年7月14日(金)午後3時から東京都千代田区神田錦町の学士会館において、採用奨学生のほか、大学関係者の皆様、本財団役員、評議員、奨学生選考委員、証券奨学同友会幹事の皆様のご出席のもと開催いたしました。

本年度の奨学金授与式は1974年度の第1回から数えて50回目となり、本年度採用の奨学生58名を含めた奨学生の総数は4,101名に達しています。



日本大学 澤田様



藤原理事・奨学生選考委員長



新芝理事長

次 第	
■ 開 式	
一. 挨拶	理 事 長 新 芝 宏 之
一. 挨拶	奨学生選考委員長 藤 原 誠
一. 奨学生証書授与	
一. 祝 辞	日 本 大 学 副 学 長 澤 田 康 広
一. 謝 辞	奨 学 生 代 表 名 古 屋 大 学 大 学 院 博 士 課 程 遠 山 祥 史 (敬称略)
■ 閉 式	以 上

## 2023年度大学別採用者数

大学名	採用	大学名	採用
北海道大学	2	早稲田大学	3
東北大学	2	横浜国立大学	1
新潟大学	3	名古屋大学	2
筑波大学	3	名古屋市立大学	1
お茶の水女子大学	0	京 都 大 学	2
東京大学	3	同志社大学	0
東京工業大学	1	立命館大学	2
一橋大学	0	大阪大学	2
東京都立大学	2	大阪公立大学	1
慶應義塾大学	2	関 西 大 学	3
上智大学	2	神 戸 大 学	3
中央大学	3	関西学院大学	1
日本大学	2	広 島 大 学	2
法政大学	2	九 州 大 学	2
明治大学	3	総 合 計	58
立教大学	3		

同授与式では、新芝宏之理事長、奨学生選考委員会の藤原誠委員長による挨拶の後、理事長から博士課程、修士課程、学部の代表者に奨学生証書が授与されました。

引き続き、大学関係者のご来賓を代表して、日本大学副学長の澤田康広様からご祝辞をいただきました。

最後に、本年度の採用奨学生を代表して、名古屋大学大学院博士課程の遠山祥史さんから今後の研究の抱負と謝辞が述べられ、授与式は終了いたしました。

その後、懇親会が催され、藤田誠一理事・奨学生選考委員(神戸大学 名誉教授)のご発声による乾杯の後、大学、専攻、世代の垣根を越えた歓談が行われました。







藤田理事・奨学生選考委員





2023年度  
(第49回)

# 奨学生修了式

2024年3月8日(金)  
学士会館

2023年度奨学生修了式は、2024年3月8日(金)午後3時から東京都千代田区神田錦町の学士会館において、奨学生修了者のほか、大学関係者の皆様、役員、評議員をはじめとした本財団関係者の皆様のご出席のもと開催いたしました。

本年度の奨学生修了式は1976年度の第1回から数えて49回目となり、本年度の奨学生修了者57名を含めた奨学生修了者の総数は3,952名に達しています。



新芝理事長



藤原理事・奨学生選考委員長



法政大学 岩崎様



証券奨学同友会 高田様



同修了式では、新芝宏之理事長、奨学生選考委員会の藤原誠委員長による挨拶の後、理事長から博士課程、修士課程、学部の代表者に奨学生修了証書及び記念品が授与されました。

引き続き、大学関係者のご来賓を代表して、法政大学副学長の岩崎晋也様から、さらに証券奨学同友会代表幹事の高田とし子様からそれぞれご祝辞をいただきました。

最後に、本年度の奨学生修了者を代表して、早稲田大学大学院博士課程の松井希望さんから謝辞が述べられ、修了式は終了いたしました。

その後、懇親会が催され、奨学生選考委員会の山口隆弘委員(山和証券株式会社 代表取締役社長)のご発声による乾杯の後、歓談が行われました。同懇親会は盛況のうちに終了し、奨学生修了者は互いの健闘と再会を約して散会いたしました。



山口奨学生選考委員



2023年度大学別修了者数

大学名	修了	大学名	修了
北海道大学	2	早稲田大学	5
東北大学	2	横浜国立大学	4
新潟大学	1	名古屋大学	2
筑波大学	1	名古屋市立大学	2
お茶の水女子大学	2	京都大学	1
東京大学	0	同志社大学	3
東京工業大学	3	立命館大学	2
一橋大学	1	大阪大学	2
東京都立大学	2	大阪公立大学	0
慶應義塾大学	2	関西大学	3
上智大学	2	神戸大学	2
中央大学	2	関西学院大学	0
日本大学	0	広島大学	2
法政大学	1	九州大学	3
明治大学	3	総合計	57
立教大学	2		

— 次 第 —

■ 開 式

一. 挨拶  
理 事 長 新 芝 宏 之

一. 挨拶  
理 事 藤 原 誠  
奨学生選考委員長

一. 奨学生修了証書及び記念品授与

一. 祝 辞  
法 政 大 学 副 学 長 岩 崎 晋 也

一. 祝 辞  
証券奨学同友会 代 表 幹 事 高 田 とし子

一. 謝 辞  
奨 学 生 代 表 早 稲 田 大 学 大 学 院 博 士 課 程 松 井 希 望 (敬称略)

■ 閉 式

以 上

2023年度奨学生修了者の就職・進学状況

区分	大学院生		大学生	合計	備考
	博士課程	修士課程			
1. 就職 (内訳) 一般企業 その他 大学等 研究機関 公務員	2 名	12 名	17 名	31 名	株式会社 24名 その他 6名 大学 1名
2. 進学		2	12	14	同大学大学院 12名 他大学大学院 2名
3. 在学	2			2	修了 2名
4. その他		8	2	10	進路未定 5名 受験 5名
計	4	22	31	57	



2023年度

# 研究調査助成金・研究出版助成金 贈呈式開催

2023年11月20日(月)東京証券会館

2023年度研究調査助成金・研究出版助成金贈呈式は、2023年11月20日午後3時から日本橋茅場町の東京証券会館において、助成金受給者をはじめ、財団役員、研究調査助成選定委員の皆様のご出席のもと開催いたしました。



同贈呈式では、新芝宏之理事長、研究調査助成選定委員会の北川哲雄委員長による挨拶の後、理事長から受給者に助成金給付書が手交されました。

続いて助成金受給者を代表して東洋大学経営学部准教授中西善信様(研究調査助成金)、東北大学大学院法学研究科准教授石川真衣様(研究出版助成金)から研究の概要報告とともに挨拶が述べられました。その後の懇親会では、佐賀卓雄理事(公益財団法人日本証券経済研究所名誉研究員)のご発声による乾杯の後、研究者と財団役員、委員との交流が和やかに行われました。



新芝理事長



北川理事・研究調査助成選定委員長



助成金給付書の贈呈

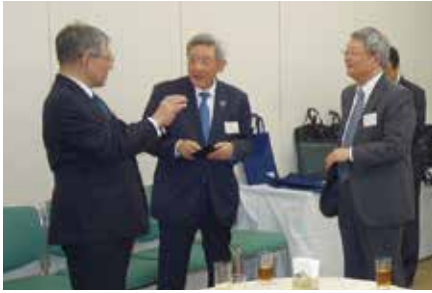


東北大学大学院 法学研究科 准教授 石川真衣 様



東洋大学 経営学部 准教授 中西善信 様





佐賀理事



## 研究調査助成金・研究出版助成金受給者

2023年度の研究調査助成金・研究出版助成金受給者は次のとおりです。

### ◇2023年度研究調査助成

研究代表者	研究調査課題	研究形態	金額(万円)
神戸大学大学院経済学研究科 岩壺 健太郎	投資信託における個人投資家の銘柄選択と売買タイミング	個人	100
筑波大学大学院人間総合科学学術院 尾野 裕美	男性の長期育児休業に関する同僚の不公平感喚起状況	個人	99
慶應義塾大学商学部 寺西 勇生	ゼロ金利政策からの出口戦略	個人	100
東経准 洋宮 教 中西 善信	官の無謬性: 行政機関が組織学習不全に陥るメカニズムの探索	個人	92
専修大学経済学部 塙 武郎	アメリカ州立大学のレベニュー債の信用力と授業料の償還財源化に関する事例実証研究	個人	100
日本大学法学部 宮崎 裕介	インサイダー取引における規制対象の画定の必要性和そのあり方—アメリカにおける情報受領者の責任論との比較考察を中心に—	個人	100
東京大学先端科学技術研究センター 森 晶子	大学と初等中等教育学校とを結び次世代育成教育を推進する教育アウトリーチ・マネジメント人材の育成に向けた研究調査	個人	100
東北大大学院経済学研究科 脇田 将典	証券市場外における支配株式取得に対する法規制	個人	90
8件			781万円

(五十音順・敬称略)

### ◇2023年度研究出版助成

出版代表者(著者)	研究出版物タイトル	出版形態	金額(万円)
東北大大学院経済学研究科 石川 真衣	組合・会社・社会—フランス会社法におけるソシエ概念	単著	100
北海道大学大学院経済学研究科 岡野 泰樹	統合報告監査論—サステナビリティ時代の信頼性保証—	単著	100
東経准 京大 社会学部 加藤 紫帆	文化財の不正取引と抵触法	単著	100
金沢大学人間社会研究領域 工藤 文	中国の新聞管理制度—商業紙はいかに共産党の権力を受け入れたのか—	単著	100
長野県立大学グローバルマネジメント学部 中川 亮平	労使関係の組織行動論—従業員の伝わる声・伝わらない声—	単著	100
東都立大学人文社会学部 根岸 弓	被虐待児の視点からみる児童虐待対応法制度—その構想と制度「評価」の検討	単著	100
京大大学院法学研究科 原田 大樹	公共部門法の組織と手続	単著	100
武蔵野大学教育学部 松田 こずえ	ノルウェーの幼児教育におけるジェンダー平等と公平性—多様で持続可能な社会へ向けて—	単著	100
神戸大学大学院経済学研究科 森村 文一	ビッグデータ分析能力—ビッグデータ時代のマーケティング組織と意思決定メカニズム—	単著	100
奈良県立大学地域創造学部 米岡 秀真	公務員による汚職・不祥事—処遇の変化が及ぼす影響—	単著	100
10件			1,000万円

(五十音順・敬称略)

財団ホームページに受給研究の概要を掲載しております。

▶ <https://jssf.or.jp/info.html>

## 研究調査助成 研究出版助成 募集要項

2024年度の研究調査助成、研究出版助成の募集を行っております。

(申請期間：2024年4月1日から6月30日(必着)まで)

※ 詳細は本財団ホームページをご覧ください。

▶ <https://jssf.or.jp/researchgrant.html>

▶ <https://jssf.or.jp/researchpublication.html>

# 『日本証券奨学財団50年史』を 発行いたしました

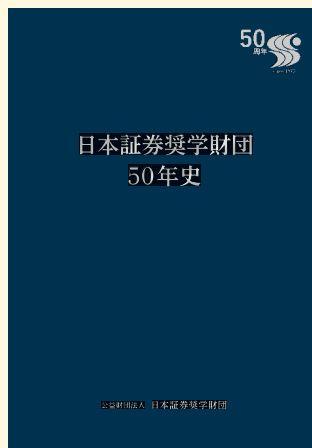
本財団では、創立50周年を記念し、2023年12月に『日本証券奨学財団50年史』を発行いたしました。本書は1973年の設立から今日までの半世紀の歴史を貴重な写真や資料、関係者皆様の証言を通して紹介しています。特に元奨学生の方々の視点で、財団の歩みとそれぞれの時代を振り返る「50周年特別企画 座談会」を実施し、その模様を掲載しています。また、過去に発行された年史を編集・再録し、財団の設立背景や事業の発展について詳述しています。

なお、発行部数の関係上、本書をお配りできなかった皆様にご覧いただくために、本財団ホームページにて電子版を公開しています。



掲載HPイメージ(画像は作成中のものです)

▶ <https://jssf.or.jp/>



目次

- 寄稿 ..... 5
- 新芝 宏之 理事長
- 梶野 和利 理事、常務理事
- 藤原 誠 理事、奨学生選考委員長
- 北川 直雄 理事、研究調査助成選定委員長
- 歴代理事長 ..... 9
- 運営に携わる方々 ..... 10
- 沿革 ..... 12
- 最近の出来事(20年間) ..... 12
- 設立経緯 ..... 16
  - 各事業推進の基盤(協定大学、奨学金制度等) ..... 16
  - 大学別奨学生採用数(累計) ..... 18
  - 採用率の学種別内訳 ..... 18
  - 奨学生終了率別の推移 ..... 19
  - 奨学生終了率の学種別・進学状況の集計 ..... 20
  - 修了率の学種別内訳 ..... 20
  - コラム 財団創立当時、奨学生に交付された文書 ..... 20
- 研究調査助成 ..... 21
  - 研究調査助成の実績 ..... 21
  - 研究助成金の内訳 ..... 21
  - 平成23年度までの研究調査助成金の支給状況
  - 助成金の部門別内訳(累計) ..... 22
  - 助成金部門別・年度別申請件数、全額及び助成件数、全額 ..... 22
- 奨学生生活 ..... 23
  - 奨学生推薦校別奨学金及び修了者数 ..... 23
  - 奨学生出身学種 地域別別 ..... 24
  - 奨学奨学同窓会 歴代理表幹事・地区幹事一覧 ..... 24
- 50周年特別企画 座談会 ..... 25
- 資料 ..... 37
  - 一般寄附金 ..... 37
  - 財団の運営に寄与された方々(名簿) ..... 50
  - 過去の年史からの再録 ..... 64
- 財務資料 ..... 88
  - 各事業の期間(年度別・支出科目別内訳) ..... 88
  - 収支実績及び正統財団の推移 ..... 90



## ちょっとタイムスリップ

## 昭和56年度(第8回) 研究調査助成金授与式



授与式の模様



左：内藤誠明様、  
右：瀬川理事長(当時)

1981年7月14日東京証券会館にて開催された同授与式には、助成金受給者をはじめ財団からは役員、評議員、研究調査助成選定委員等多数の方々が出席されました。

〈写真は内藤誠二郎様(内藤証券株式会社代表取締役会長)からご提供いただきました〉



# 全国の奨学生に対して 第3回緊急奨学生支援を実施しました

本財団では、物価高騰の影響を受けている奨学生の皆さんへのお力添えとなるよう、第3回緊急奨学生支援を実施することを理事会で決定し、2024年3月1日、奨学生156名に対し一律3万円を支給いたしました。

なお、今回の緊急奨学生支援は、2020年5月の「第1回緊急奨学生支援（新型コロナウイルス感染症対応）」及び2022年12月の「第2回緊急奨学生支援（原油高・物価高騰対応）」に続く3回目の実施となりました。



写真は2023年10月創立50周年記念式典より

## 証券奨学同友会の活動

本財団の奨学生修了者で組織する「証券奨学同友会」は、会員相互の交流・親睦をはかることを目的に活動しております。



### 2023年度の活動

機関紙「証券奨学同友会報」は、毎年東西の幹事が交代で会員から原稿を募り、編集・発行しています。

2023年度は関西地区幹事が「第49号」を編集・発行いたしました。

### 証券奨学同友会報 第49号(2023年) 主な掲載内容

- 同友会幹事からのメッセージ
- 会員からの寄稿(6作品)
- 奨学生修了にあたって(2023年度新入会員寄稿)

※財団ホームページの「同友会情報」(奨学生・OB・OG専用サイト内)にPDF版を掲載しております。

## 寄附者御芳名(2023年4月～2024年3月)

次の皆様からご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

寄附年月日	御芳名	区分	金額(円)	御趣旨
2023年4月3日	三井住友DSアセット マネジメント株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	匿名	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	三菱HCキャピタル株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	みずほリース株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	UBS証券株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	株式会社大分銀行 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	三菱UFJ国際投信株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	タイガースポリマー 株式会社 殿	法人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	株式会社大垣共立銀行 殿	法人	10,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	匿名	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月4日	株式会社ADKマーケティング・ ソリューションズ 殿	法人	20,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月5日	株式会社だいこう証券 ビジネス 殿	法人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月5日	西華産業株式会社 殿	法人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月7日	匿名	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月10日	SOMPO アセットマネジ メント株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月10日	株式会社QUICK 殿	法人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月10日	三重テレビ放送株式会社 殿	法人	100,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月10日	株式会社インテリックス 殿	法人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月11日	あいおいニッセイ同和 損害保険株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月11日	匿名	法人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月11日	匿名	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため

寄附年月日	御芳名	区分	金額(円)	御趣旨
2023年4月13日	日本生命保険相互会社 殿	法人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月18日	匿名	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月20日	アセットマネジメント One株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月24日	一般社団法人 金融財政 事情研究会 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月25日	大和アセットマネジ メント株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月28日	匿名	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月28日	シークス株式会社 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月28日	匿名	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年4月28日	株式会社カンナート 殿	法人	30,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年5月24日	匿名	個人	100,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年6月13日	山崎 貴博 殿	個人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年6月13日	匿名	個人	50,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年6月16日	古賀 信行 殿	個人	1,000,000	叙勲受章記念
2023年8月21日	堀家 正機 殿	個人	50,000	財団創立50周年にあたり、学 生時代の支援への感謝と未 来の奨学支援のため
2023年9月27日	匿名	法人	1,000,000	御財団の育英奨学事 業に賛同して
2023年10月7日	橋本 彩 殿	個人	10,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年11月30日	広田証券株式会社 殿	法人	3,000,000	財団の奨学事業支援 のため
2023年12月15日	匿名	個人	50,000	元奨学生として支援 への感謝と財団の奨 学事業支援のため
2024年1月6日	匿名	個人	50,000	元奨学生として、財団 の奨学事業支援のため
2024年2月26日	匿名	法人	1,000,000	御財団の育英奨学事 業に賛同して
2024年3月27日	匿名	法人	6,920	財団の奨学事業支援 のため

★これまでに掲載したご寄附については、財団ホームページの「寄附者一覧」に掲載しております。

### ご寄附のお願い

資質優秀な大学生・大学院生に対する奨学支援、学術の研究調査に対する助成等の事業活動のためにご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### ●お問い合わせ先

日本証券奨学財団事務局  
電話：03-3664-7113 (Fax：03-3662-1607)  
E-mail：jssf.office@jssf.or.jp

#### ●お振込先

口座名義：コウエキサイダンホウジン ニホンショウケンショウガクサイダン リジチョウ シンバヒロユキ  
公益財団法人 日本証券奨学財団 理事長 新芝宏之  
口座番号：みずほ銀行 兜町証券営業部  
普通預金 0510181

ご芳名をホームページ等に掲載させていただいております。なお、匿名を希望される方はその旨をお申し出ください。

### 事務局だより

■本誌に記載のとおり、2023年7月に本財団は創立50周年を迎えました。未来へ続く道のりの節目として、記念式典と記念講演を催し、多くの皆様にご参加いただきました。また、関係者の皆様のご協力をいただきながら、半世紀に渡る歴史を振り返った『50年史』を発行いたしました。改めてご協力くださった皆様に深く感謝申し上げます。

私ども事務局では、引き続き着実に歩を進めてまいります。変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。